

## 令和元年度障がい者就労支援セミナー 事業報告

### 「障がい者が活躍できる福岡」 ～自分らしく生きる！働く！～

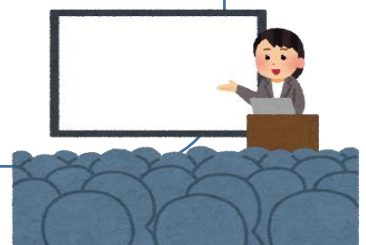
#### 講演会

今年度は、教育ジャーナリスト、編集者の品川裕香氏に『働くために必要なこと～将来、社会不適應にならないために～』と題してご講演いただきました。

先生は、広く教育、医療、社会問題について活躍をされています。

講演の中では、発達課題のある若者たちの事例をもとに、自立と社会参加のために必要な生活や言語、感情、行動のすべてを自分で管理できるセルフコントロールや社会のルール、忍耐などの大切さを話していただきました。

参加者からは「根拠がしっかりしており障がいについて積極的に考えることができた。」「中身の濃い講演で、もっと話を聴きたい。」という感想が寄せられました。



#### 事例発表

『自分を信じ続ける』というテーマで、福岡市内の特例子会社に就職された方の事例発表をしていただきました。

高校卒業後、就労移行支援事業所の利用を経て現在の会社に入社したこと、それから入社後の約9年間のことを、支援の過程とともに発表しました。印象的だったのは幼少期からご家族が、できないことよりもできることを伸ばすという教育方針をずっと続けてこられたことが、今につながっているという点です。「問題行動などの社会不適應を起こす可能性が上がるリスク要因を減らして、社会不適應を起こす可能性を予防する保護要因を強化することが大切である。」という品川先生のお話と通じるものがありました。



11月15日金曜日に、福岡市市民福祉プラザふくふくホールにて、就労支援セミナーを開催しました。当日は、125名の方にご参加いただきました。関係機関の方や企業の方、昨年度から発達教育センターのご協力で、障がいのある方やご家族にも多く参加していただけるようになりました。これからも障がい者雇用についての情報を得ることができる機会になればと思います。有難うございました。

担当者一同

# 平成30年度 就労支援セミナー事業報告

「障がい者が活躍できる福岡」～誰もがイキイキはたらく社会を目指して！～

10月12日(金)実施

今回は福岡市発達教育センターと共同開催で福岡市民福祉プラザふくふくホールにて開催しました。



第1部はエフコープ生活協同組合の管理管掌補佐 永芳陽子氏、人材開発担当 林克則氏よりご講演いただきました。会社概要から障がい者雇用や各種事業の取り組みについて、沢山の写真や動画を交えて分かりやすくお話しいただきました。

第2部は事例発表で、事例1は、「チャレンジ雇用からのステップアップ」としてご本人・ご家族と特別支援学校の先生よりお話いただきました。在学中の本人の働くことへの意欲や実習経験を考慮し市のチャレンジ雇用を活用し、その後センターと連携しながら一般就労へのステップアップに繋がることのできた事例でした。



事例2は、「お給料は大切です！」と題して10年以上働き続けたご本人を中心に、今日までのご家族の思いを交えながら長く働き続ける為に何が大切かをお話いただきました。保護者からのアンケートには、「我が子の将来に向けて希望が持てた」「就労に向けて日頃の生活習慣や挨拶から身に付けていきたい」との感想がありました。



今回は、福岡市発達教育センターとの共同開催ということもあり保護者、企業、教育機関等様々な立場で障がい者雇用に関心のある方々145名と多数ご参加いただきました。参加者の皆様には、障がい者雇用の現状、支援の在り方、将来への希望等様々な思いを持ち帰っていただけたように思います。このセミナーが少しでもこれからの障がい者雇用の発展に繋がれば幸いです。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

担当者一同